

# 令和8年度 「対話を軸にした校内研修」充実支援事業 募集要項

## 学びの改革支援課

1 目的 対話を軸にした校内研修を充実させることで学校改革を一層進めようとする学校が、アドバイザー（有識者）からのサポートを得ることでより効果的に研修を進めることを支援する。

2 募集対象 県内の公立小学校、中学校、義務教育学校

### 3 事業内容

#### ○アドバイザー（有識者）による校内研修のサポート

学校改革の推進に向け、対話を軸とした校内研修を充実させることに取り組む学校に対して、有識者派遣費用を支援する。

#### ＜支援内容＞

- ・アドバイザー（有識者）派遣  
1 パッケージ 上限 56,000 円（講師謝金 26,000 円＋講師旅費 30,000 円を想定）  
※関東・中部方面から大学教授級アドバイザーを当該校へ1回、1泊2日で派遣を想定)
- ・アドバイザーによるオンライン支援も可
- ・1パッケージの予算の範囲内であれば複数回支援も可
- ・中学校区や近隣学校による合同研修会も可

※令和8年度 27パッケージ程度のアドバイザー（有識者）派遣を予定。

### 4 実施期間

令和8年5月下旬から令和9年1月まで

### 5 応募方法

申込書に必要事項を記入の上、電子メールにて学びの改革支援課へ送付してください。

### 6 応募先

長野県教育委員会事務局学びの改革支援課長 宛

TEL：026-235-7434（直通） Email：kyogaku@pref.nagano.lg.jp

### 7 応募期間、締切及び選考数

#### (1) 応募期間

令和8年4月20日（月）～令和8年8月31日（月）

#### (2) 締切及び選考数

応募は、前期・後期で締めて、選考します。

前期締切 令和8年5月15日（金） 17パッケージ

後期締切 令和8年8月31日（月） 10パッケージ程度

※ 予算に残額がある場合は9月以降に追加募集します。

## 8 選考について

- (1) 提出された内容を確認の後、各回規定のパッケージ数を越える場合は県教育委員会において選考を行います。
- (2) 選考結果は、各回の締切後、約 10 日以内に電子メールにより通知します。(選考されなかった際、次回応募も可能です。)
- (3) 選考の結果「対話を軸にした校内研修」充実支援事業に指定された学校は、実施要領に基づき【様式 2】に必要事項を記入の上、電子メールにて学びの改革支援課へ送付してください。なお、選考された学校は、学びの改革支援課からの「講師派遣決定通知」を受領後、研修を実施することができることとします。

## 9 その他

- (1) 選考された学校は、学びの改革支援課主催のオンラインミニ研修「信州まなびチャンネル 2026」等で県内の学校に情報発信する機会を設けてまいりますので、積極的なご参加をお願いします。
- (2) 中学校区や近隣学校による合同研修会など、自校を越えての研修開催となる場合は、別紙申込書にその旨記載ください。なお、その場合、研修に参加するそれぞれの学校からの申込書の提出は必要ありません。